

2014年4月1日～2019年3月31日の間に 当科において乳癌の診断を受けられた方へ

—「川崎医科大学総合医療センターで診断された高齢者乳癌の発見契機、ステージング、
病理学的特徴についての検討」へのご協力のお願—

研究責任者	川崎医科大学	放射線核医学	小野由美香
研究分担者		総合放射線診断学	加藤勝也
		総合外科学	中島一毅

1. 研究の概要

近年、高齢者乳癌の登録数は増加傾向にあり、日本乳癌学会で作成された乳癌診療ガイドラインでは手術に耐えうる健康状態であれば高齢者の乳癌に対しても手術療法を行うことが標準治療と提言しています。しかし、乳癌発見に寄与している乳癌検診に関しては上限年齢について議論が行われるようになってきています。今回我々は当院で乳癌と診断された75歳以上の症例で発見契機やステージング、病理学的特徴について検討を行い、高齢者乳癌の診断に関して適切なマネジメントを行うための検討を行います。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2014年4月1日～2019年3月31日の間に川崎医科大学総合医療センター外科において乳癌の診断を受けられた75歳以上の方約100名を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2021年3月31日

3) 研究方法

2014年4月1日～2019年3月31日の間に川崎医科大学総合医療センター外科において乳癌の診断を受けられた75歳以上の方で、研究者が診療情報をもとに乳癌の発見契機や病期診断について検討を行います。

4) 使用する試料・情報の種類

情報：年齢、病歴、病理所見、医用画像 等

5) 試料・情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合医療センター総合画像診断2読影室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

作成日 2019年5月23日

第1版作成

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2019年8月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 放射線核医学

氏名：小野由美香

電話：086-462-1111 内線 21521（平日：8時30分～17時00分）

3. 資金と利益相反

この研究は、学内研究費を用いて行われる予定です。

また、本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。